

第三海運
第六七號 貨物海上保險證券

三重海運

輸	船舶	船名及種	發航日	昭和年月日	第五六號	國籍
					日本	

航
自
神戶
至
西貢
積出地
船積港
陸揚港
仕向地

接續船舶	接續船種	接續船名	接續船地
/	/	/	/

A/D 書籍(莊包)

壹ヶ也

目的ノ保険
倉庫約款且承
戰爭保險担保

雨濫及盜難不賄危險ヲ担保ス

拂金保 地支 拂	保險 料	保險 金	保險 金額	保險 價額	填補ノ範圍			
					用 其 他 ノ 輸 送	將 舟	陸 揚	將 舟
		六拾圓	金	/				

保
險
金
額
六
拾
圓
也

保
險
金
額
六
拾
圓
也

特約ノ通
り

當會社ハ前記保險ノ目的ニ付昭和拾九年
參月五日本保險證券記載ノ
條項ニ依リ保險契約ヲ締結シタルコト確實ナリ仍テ當會社ノ負擔スベキ損
害發生シタルトキハ被保險者
對シ無相違保險金ノ支拂ヲ爲スベシ

昭和拾九年 參月 六日神戸市ニ於テ作成ス

神戸市神戸區明石町十九番地

神戸海上火災保險株式會社

保險契約者

原鐵運送株式會社

殿



Saigon, Messrs. Nanyo Soko Kaisya, Ltd.

原鐵運送株式會社





第一條 嘉會社

貨

第一條 嘉會社ハ保險ノヲ以テ脱線、顧左ノ場合ニ於ける保険契約ノ

第二條 二二三二一當會社八直保険契約ノ者、被保險人及使用者

第三條 二二三二二當會社八直保険契約ノ者、被保險人及使用者

第四條 三二一當會社八直保険契約ノ者、被保險人及使用者

盜難又ハ不着危險擔保特別約款

第一條 嘉會社ハ本證券記載ノ保険ノ目的ニ付盜難又ハ各荷造每ノ不着ニ因リテ生ジタル損害ニシテ運送人、

運取扱人其ノ他ノ第三者ヨリ回収シ能ハザル全額ノ百分ノ七十五(七割五分)ヲ本約款ノ規定ニ依リ填補スル責ニ任ズ

第二條 損害發生ヲ知リタルトキハ被保險者ハ遲滞ナク運送人、運取扱人其ノ他ノ第三者ニ對シ求償手續ヲ前項ノ損害ニ付テハ普通保險約款ニ定ムル免責歩合ヲ適用セズ

第三條 盗難ニ因リテ損害ヲ生ジタル場合被保險者ハ該危險ノ擔保期間終了後拾日以内ニ當會社ノ營業所又ハ代理店ニ對シ損害検査立會ノ申出ヲナスベキモノトス

前項ニ違反シタルトキハ當會社ハ損害ヲ填補スル責ニ任ゼズ

第四條 本約款ハ如何ナル場合ニ於テモ運送人、運取扱人其ノ他ノ第三者ノ責任ヲ輕減又ハ消滅セシムル爲メニ之ヲ利用スルコトヲ得ズ

第五條 運送人、運取扱人其ノ他ノ第三者ニ對シ求償中ノ損害ニ付速ニ回収ノ見込ナキトキハ當會社ハ第一條ニヨリ填補スベキ金額ヲ假拂スルコトアルベシ、但シ被保險者ハ引續キ當會社ノ指示ニ從ヒ求償ヲ繼續シ且回収金アリタルトキハ當會社ノ取得スベキ部分ヲ返還スルコトヲ要ス

前項ニ

第二十一條 損害發生ノ當時保

第二十二條 前約ニ於テ損害存

第二十三條 前約ノ保険償額ハ

第二十四條 嘉會社ハ保險契約

第二十五條 「分損擔保」ノ契約

第二十六條 全損(第十三條)

第二十七條 船舶其ノ船員

第二十八條 各種ノ損害又

第二十九條 通常荷物

第三十条 各種ノ損害又

第三十一条 金損ノ全部又ハ

第三十二条 金損ノ一部又ハ

第三十三条 金損ノ一部又ハ

第三十四条 金損ノ一部又ハ

第三十五条 金損ノ一部又ハ

第三十六条 金損ノ一部又ハ

第三十七条 金損ノ一部又ハ

第三十八条 金損ノ一部又ハ

第三十九条 金損ノ一部又ハ



西英一九

貨物戦争保険特別約款追加條項

甲、輸出積荷ノ「本船荷卸後ノ戦争保険」ニ對スルモノ

第一條 船積港ガ日本（南洋群島ヲ含ミ關東州ヲ除ク以下同ジ）/港ニシテ荷卸港が關水州、滿洲國、中華民國（香港及澳門ヲ含ム以下同ジ）佛領印度又那又ハ泰國ナル場合ハ當會社ハ貨物戦争保険特別約款第五條ノ規定ニ拘ラズ荷卸港ニ於テ保険ノ目的ヲ本船ヨリ荷卸シタル時ヨリ止向地ニ於ケル最終貿易ニ搬入レタル時迄ノ期間ニ付特別約款第七條ノ危険擔保ノ責ニ任ズ但シ荷卸後十五日（は向地ガ荷卸港地域外ナルトキハ三十日トス）ヲ經過シタルトキハ以後ノ期間ヲ除外ノ場合ニ於テ特別約款第五條第二號但書ニ依リ危険擔保ノ責ニ任ゼル期間ニ付保険契約百又ハ被保險者ガ前項ノ場合ニ於テ特別約款第五條第二號但書ニ依リ危険擔保ノ責ニ任ズル場合ニ限リ當會社ハ相當ナル割増保険料ヲ徵シ危険擔保ノ責ニ任ズルコトアリルベシ

船積港ガ日本ノ港ニシテ荷卸港が佛領印度又那又ハ泰國ノ港ナル場合ニ於テハ當會社ハ前條第一項但書ニ依リ危險擔保ノ責ニ任ゼル期間ニ付其ノ期間ノ開始前ニ保険契約百又ハ被保險者ガ擔保期間ノ延長ヲ求メタル場合ニ限リ當會社ハ被保險料ヲ徵シ危険擔保ノ責ニ任ズルコトアリルベシ

船積港ガ日本ノ港ニシテ荷卸港が佛領印度又那又ハ泰國ノ港ナル場合ニ於テハ當會社ハ前條第一項但書ニ依リ危險擔保ノ責ニ任ゼル期間ニ付其ノ期間ノ開始前ニ保険契約百又ハ被保險者ガ擔保期間ノ延長ヲ求メタル場合ニ限リ當會社ハ被保險料ヲ徵シ危険擔保ノ責ニ任ズルコトアリルベシ

運送ノル期間終了後三十日間ヲ以テ限度トス

第二條

船積港ガ日本ノ港ニシテ荷卸港が佛領印度又那又ハ泰國ノ港ナル場合ニ於テハ當會社ハ前條第一項但書ニ依リ危險擔保ノ責ニ任ゼル期間ニ付其ノ期間ノ開始前ニ保険契約百又ハ被保險者ガ擔保期間ノ延長ヲ求メタル場合ニ限リ當會社ハ被保險料ヲ徵シ危険擔保ノ責ニ任ズルコトアリルベシ

船積港ガ日本ノ港ニシテ荷卸港が佛領印度又那又ハ泰國ノ港ナル場合ニ於テハ當會社ハ前條第一項但書ニ依リ危險擔保ノ責ニ任ゼル期間ニ付其ノ期間ノ開始前ニ保険契約百又ハ被保險者ガ擔保期間ノ延長ヲ求メタル場合ニ限リ當會社ハ被保險料ヲ徵シ危険擔保ノ責ニ任ズルコトアリルベシ

運送ノル期間終了後三十日間ヲ以テ限度トス

乙、輸入積荷ノ「本船積込前ノ戦争危険」ニ對スルモノ

第三條

荷卸港ガ日本ノ港ニシテ船積港が關東州、滿洲國、中華民國、佛領印度又那又ハ泰國ナル場合ハ當會社ハ特別約款第五條第一號ノ規定ニ拘ラズ積出地ニ於ケル貿易此ノ他ノ保會場所ヨリ保險ノ目的ヲ積出シタル時ヨリ本船ニ積込ニタル時迄ノ期間ニ付特別約款第五條ノ危険擔保ノ責ニ任ズ但シ本條ニヨル當會社責任開始ノ日ヨリ十五日ヲ経過シタルトキハ以後ノ期間ヲ除外ノ場合ニ於テ特別約款第五條第一號ノ規定ニ拘ラズ積出地ニ於ケル貿易此ノ他ノ保會場所ヨリ保險契約者又ハ被保險者ガ本追加條項ノ保險申込ト同時ニ擔保期間ノ延長ヲ求メタル場合ニ限リ相當ナル割増保険料ヲ徵シ危険擔保ノ責ニ任ズルコトアリベシ但シ如何ナル場合ト雖セ右延長期間ハ前條但書所定ノ期間終了後二十日間ヲ以テ限度トス

貨物戦争保険特別約款ノ全部又ハ一部ノ中本追加條項ト抵觸スルモノノアルトキハ其ノ抵触シタル部分ニ付テハ本追加條項ニ依ル當會社ノ責任ニ關スル限り之ヲ無效トス

第四條

前條但書ニ於テ危險擔保ノ責ニ任ゼル期間ニ限リ相當ナル割増保険料ヲ徵シ危険擔保ノ責ニ任ズルコトアリベシ但シ如何ナル場合ト雖セ右延長期間ハ前條但書所定ノ期間終了後二十日間ヲ以テ限度トス

貨物戦争保険特別約款

第一條 常當會社ハ本保険證券記載ノ填補ノ種類並ニ貨物海上保険普通保険約款及特約ニ依ル免責額ノ規定ニ拘ラズ保険ノ目的ニ付貨物海上保険普通保険約款第四條第一號乃至第四號ニ依リ除外セラレタル危険ニ因リテ生ジタル損害ヲ填補スル責ニ任ズ

第二條 帝國又ハ其ノ同盟國ノ捕獲ヲ填補スル責ニ任ゼズ

第三條 運賃留又ハ抑止、因ル遅延又ハ市價ノ變動ノ中止

第四條 常當會社ヘ被保險者又ハ保険金ヲ受取ルベキ者方左ニ該當スルトキハ損害填補ノ責ニ任ゼズ但シ當會社ノ書面ニ依ル承認ヲ得タルトキ

第五條 敵國(帝國ノ占領地ヲ除ク)又ハ敵國ノ占領地ニ居住スル個人又ハ法人

第六條 被保險者又ハ保険金ヲ受取ルベキ者が保險期間中前項各號ニ該當スルニ至リタルトキハ爾後生ズルヨトアルベキ損害ニ付亦前項三同ジ

第七條 本船左ノ場合ニ於テハ本船特別約款ハ之ヲ無効トス但シ當會社此ノ書面ニ依ル承諾ヲ得タルトキハ此ノ限ニ在ラズ

第八條 本船(保険ノ目的ヲ搭載スル船舶ニシテ駆舟、帆船、汽船其ノ他ニ非ザルモノヲ謂フ)以下同ジニ依リ保險ノ目的ヲ輸送スル區間ガ湖沼又ハ河川ノミナルトキ但シ揚子江ニ付テハ岳州ヨリ下流(岳州ヲ含ム)ノ本流及上海ヨリ下流(上海ヲ含ム)ノ支流ニ付テハ

第九條 此ノ限ニ在ラズノ目的ガ外國(滿洲國ヲ除ク)ノ港又ハ地相互間輸送ノモノナル場合ニ於テ本船ガ左ノ船籍ニ非ザルトキ

第十條 日本船舶(鐵船及帝國ノ拿捕又ハ押留シタル船舶ヲ含ム)

第十一條 滿洲國船舶ハ帝國臣民又ハ帝國法人ガ借受ケ(期間備船ヲ含ム)タル外國船舶

第十二條 船籍港ニ於本船ニ積込前ノ期間ニ付荷卸港ナルトキハ積替後ノ接續本船ニ付テハ前項第二號ノ規定ハ之ヲ適用セ

第十三條 船籍港ニ於本船ニ積込前ノ期間ニ付貨物海上保險普通保険約款第四條第一號乃至第三號ノ危険擔保ノ責ニ任ゼズ

第十四條 二ハ荷卸港ニ於本船ヨリ荷卸後ノ期間但シ荷卸前ト雖モ本船ガ荷卸港ニ安全ニ碇泊シ又ハ繫留セラレタル日ヨリ十五日ヲ經過シタルトキ

第十五條 三ハ積替港ニ於本船ガ安全ニ碇泊シ又ハ繫留セラレタル日ヨリ三十日ヲ經過シタル時ヨリ接續本船ニ積込ノ時ニ至ル期間

第十六條 四ハ荷卸港ニ於本船ガ日本(南洋群島ヲ除ク)ノ關東州ヲ除クノ港ナル場合ハ當會社ハ前條ノ規定ニ拘ラズ左ニ掲グル期間ニ付テ

第十七條 五ハ貨物海上保險普通保険約款第四條第一號乃至第三號ノ危険擔保ノ責ニ任ズ

第十八條 六ハ貨物海上保險普通保険約款第一號乃至第三號ノ危険擔保ノ責ニ任ゼザル期間ニ付テハ當會社ハ其ノ期間ノ開始前ニ保險契約者又ハ被保險者が擔保期間

第十九條 七ハ貨物海上保險普通保険約款第一號乃至第三號ノ危険擔保ノ責ニ任ゼザル期間ニ付テハ當會社ハ其ノ期間ノ開始前ニ保險契約者又ハ被保險者が擔保期間

第二十條 八ハ貨物海上保險普通保険約款第一號乃至第三號ノ危険擔保ノ責ニ任ゼザル期間ニ付テハ當會社ハ其ノ期間ノ開始前ニ保險契約者又ハ被保險者が擔保期間

第二十一條 九ハ貨物海上保險普通保険約款第一號乃至第三號ノ危険擔保ノ責ニ任ゼザル期間ニ付テハ當會社ハ其ノ期間ノ開始前ニ保險契約者又ハ被保險者が擔保期間

第二十二條 十ハ貨物海上保險普通保険約款第一號乃至第三號ノ危険擔保ノ責ニ任ゼザル期間ニ付テハ當會社ハ其ノ期間ノ開始前ニ保險契約者又ハ被保險者が擔保期間

第二十三條 十一ハ貨物海上保險普通保険約款第一號乃至第三號ノ危険擔保ノ責ニ任ゼザル期間ニ付テハ當會社ハ其ノ期間ノ開始前ニ保險契約者又ハ被保險者が擔保期間

第二十四條 十二ハ貨物海上保險普通保険約款第一號乃至第三號ノ危険擔保ノ責ニ任ゼザル期間ニ付テハ當會社ハ其ノ期間ノ開始前ニ保險契約者又ハ被保險者が擔保期間

第二十五條 十三ハ貨物海上保險普通保険約款第一號乃至第三號ノ危険擔保ノ責ニ任ゼザル期間ニ付テハ當會社ハ其ノ期間ノ開始前ニ保險契約者又ハ被保險者が擔保期間

第二十六條 十四ハ貨物海上保險普通保険約款第一號乃至第三號ノ危険擔保ノ責ニ任ゼザル期間ニ付テハ當會社ハ其ノ期間ノ開始前ニ保險契約者又ハ被保險者が擔保期間

第二十七條 十五ハ貨物海上保險普通保険約款第一號乃至第三號ノ危険擔保ノ責ニ任ゼザル期間ニ付テハ當會社ハ其ノ期間ノ開始前ニ保險契約者又ハ被保險者が擔保期間

第二十八條 十六ハ貨物海上保險普通保険約款第一號乃至第三號ノ危険擔保ノ責ニ任ゼザル期間ニ付テハ當會社ハ其ノ期間ノ開始前ニ保險契約者又ハ被保險者が擔保期間

第二十九條 十七ハ貨物海上保險普通保険約款第一號乃至第三號ノ危険擔保ノ責ニ任ゼザル期間ニ付テハ當會社ハ其ノ期間ノ開始前ニ保險契約者又ハ被保險者が擔保期間

第三十條 十八ハ貨物海上保險普通保険約款第一號乃至第三號ノ危険擔保ノ責ニ任ゼザル期間ニ付テハ當會社ハ其ノ期間ノ開始前ニ保險契約者又ハ被保險者が擔保期間

印
紙



船 荷 證 券

第 517 號

國籍	TEIRITU MARU 九第一次		船長	船積港	陸揚港	接續地	到着地
			KAWASAKI	SAIGON.			
荷送人	DAI TOA SYO.		殷	荷受人	ORDR/- 殿		
荷印番號	荷姿品名	個數	價額	重量又ハ容積	運賃率	前拂運賃	向拂運賃
A/D	PRINTED MATTER.	1 BALE.	30.00	2 SAI.	N/M	13.50	
		-----	SAY ONE (1) BALE ONLY -----				
合計							
摘要	NOTIFY:-THE EMBASSY OF NIPPON, AT SAIGON.						
上記荷物本證券裏面ノ約款ヲ以テ運送ヲ引受ケ船積致候ニ付陸揚港(通シ運送ノ場合ハ到着地)ニ於テ本證券ト引換ニ荷受人又ハ本證券持參人ニ御引渡可申候也 昭和 19 年 2 月 日 =於テ本證券 THREE 通ヲ發行ス							

(注意) 本證券二通以上發行シタル場合ハ最初ニ本證券ヲ提出シタル者ニ荷物ノ引渡ヲ爲スヘシ此場合他ノ證券ハ無効トス

船舶運營會社
社團法人日本海運集會所發行

三興海運株式會社

運送約款

第一條 船舶運營會（以下單ニ運營會ト稱ス）ハ本證券面記載ノ運送品・關シシ種類、
内容 中品狀態、品質、數量、重量、容積、荷印、刷荷印、番號及價額、付止責
任セズ

第二條 運營會ハ左ニ掲タル事由ニ因リ生シタル運送品ノ滅失、毀損、延滞其他ノ損
害付其責（任セズ）

一、天災其他ノ不可抗力、火災、海難、空襲、其他一切ノ海上事故又ハ檢査其他法
律命令規則等ノ執行

二、戰爭、變亂、事變其他之準スヘキ事由

三、軍火、軍需、軍備、軍需品ノ積載

四、船體、機關、器具又ハ荷役用具ニ潜在する破損、船員過失、陸員、其他運送
ノ爲ニ使用スル者ノ過失又ハ同様異業

五、運送品ノ性質又ハ瑕疵

六、荷造不完全、包装不確、荷印、荷札、不備其他荷送人ノ過失怠慢

七、蟲害、鼠害、汚損、熱氣、溼氣、臭氣、通風不完全、漏穴又ハ他物トノ接觸
其船内ニ於テ發生シ易き事故

八、上甲板積、因ル一切ノ事故（但特約アル場合ヲ除ク）

九、荷役中、降附既天文ハ波浪

十、通常保險、附スル事得ハキ危険

第三條 連絡運輸約ハシタル場合又ハ特約ヲ爲シタル場合ノ外輪送船積込前又ハ
揚荷後、於ケル危險及費用ハ總子荷送人、荷受人並ニ荷主ノ負擔トシ運營會ノ責任
ハ常時輸送船側、於ケル開始又ハ終了ス

運送品積込前又ハ揚荷後ニ於ケル經回清、保管、受取、其ハ取扱ハ當該取
扱人所定の條件ニ依ル右扱人、本連絡約ヲ採用スルコトヲ得

第四條 證券面記載タル品名及價額ヲ明告シ之相當スル運賃ヲ支拂ヒ且チヲ本
證券面記載タル品非サレハ運營會ハ一箇一付金五圓固又ハ其割合ヲ超過スル損
害一付賃價ノ責ニ任セズ

二箇以上ノ價額ヲ一ロハ計シタル運送品ハ其平均額ヲ以テ各一箇ノ最高價額ト看
做シ前項ノ規定ヲ適用ス列記セル一箇以上ノ運送品シテ荷印、荷委及品名ノ同一
ナルモノニ付亦可シ

前二項ノ規定ハ箇数以外ノ運送品ノ種類、品名及價額ヲ明告シ之相當スル運送品ヒ且チヲ本
證券面記載タル品非サレハ運營會ハ一箇一付金五圓固又ハ其割合ヲ超過スル損
害一付賃價ノ責ニ任セズ

第五條 白金、金銀、黃金、貨幣、銀行券、軍票、有價證券、印紙類、寶石、美
術品、骨董品、精巧ナル機器其他高價品、又ハ荷送人、荷受人若ニ荷主ニ對シテ特
殊ノ價値ナル物品ニ付テハ前項第一項ノ手續ニ依リタル（非サレハ運營會ハ如何ナ
ル損ト雖モ賃價ノ責ニ任セズ）

第六條 種類船ノ販賣ノ荷送人、荷主ノ船舶ノ救助、避難、必要品ノ積込、荷卸、郵便物ノ
積卸等ノ爲又ハ軍文ハ官ノ命令其他已ムヲ得サル事由アルトキ若ニ運營會又ハ船長
ニ於テ必要ト認メタルトキハ揚荷、荷卸若ニ航海ヲ中止シ各港發着ノ日時、寄港地
ヲ變更シ又ハ航跡外ニ出ツルコトアルヘン

第八條 損耗、發火、荷送人不能、危險若ハ不利用タルトキ又ハ航海遇延ノ虞アリト認
ムタルトキハ運營會ハ報知又ハ航海解除シ、航路
運營會ハ前項ノ場合因リテ生シタル運送品ノ滅失、毀損、延滞其他ノ損害ニ付賃
價ニ責ニセズ

第七條 第一項第一號乃至第四號及前條ニ掲タル事由又ハ其度アリニ因リ航海遭難、
入港、揚荷、荷送人不能、危險若ハ不利用タルトキ又ハ航海遇延ノ虞アリト認
ムタルトキハ運營會ハ報知又ハ航海解除シ、航路
運營會ハ前項ノ場合因リテ若ハ輸送船ノ復航其他便宜トヨリ于テ最速船其他適
宜ノ港若ニ場所ニ運送品ヲ揚荷シ又ハ船積港ニ積荷スコトアルヘン

第八條 損耗、發火、荷卸、荷送人並ニ荷主ノ負擔トス

第九條 船員、荷送人並ニ荷主ノ負擔トス

第十條 運營會ハ運送品ノ本證券面記載以外ノ船員又ハ運送機関ニ依リ運送スルコ
トアルヘシ又ハ揚荷シ得ルニ至タルトキヘシ又ハ荷送人又ハ荷主ノ危害ヲ
避取又ハ荷送人費用ハ運營會之ヲ負担ス但不可抗力又ハ已ムヲ得サル事由ニ因リタ
ルトキ此限ニ在ラス

第十一條 運送港ニ於テ輸送船碇泊期間中ニ發見又ハ揚荷スルコトヲ得サリシ運送品
ハ其發見セラレ又ハ揚荷シ得ルニ至タルトキヘ直チニ運營會ノ責ニ歸ス但シ運送品
揚港ニ運送スヘシ但シ運營會ノ責ニ歸スヘカラサル事由ニ因ル場合ハ此限ニ在ラス

表記ノ荷物正二受取候也

昭和年月日

荷物受取人

運營會ハ前項ノ場合因リテ生シタル運送品ノ延着、滅失、毀損其他ノ損害ニ付賃價ノ責ニ
任セズ

第一條 本證券面記載ノ運送品ノ内容、重量、容積、價額、荷印、番號、箇数其他の
ノ事項、付荷送人ノ申告分の事實ト異リ又ハ不完全ナリシニ因リテ、生シタル費用又ハ
損金其他一切ノ損害ハ荷送人、荷受人並ニ荷主ニ於テ賃價ノ責ニ任スヘキモノトス

第十三條 運送ハ特約アル場合ヲ除ク外積ノ當時ニ於ケル運送品、重量、箇数、容
積又ハ價額ニ依リテ之定ム。但運營會ハ於テ必要アリト認メタルトキハ引渡スル際
更ニ重量、箇数又ハ容積ヲ計若ハ付賃價ヲ爲シニ依リテ運送品ヲ追徴スルコトアル
ヘシ

前項運送品ハ荷送人、荷卸、鐵其他ノ機器ニ依ル接觸、運送保管、荷渡等ノ
運營會ハ第五條、第六條第一項及第四項並ニ前條ノ場合別ニ當該運送品、對スル相
當運賃ノ估算ヲ請求スヘシ

第十四條 運營會ハ運送ノ途迄ニ付スハ連絡運輸契約ニ據ル場合及特約アル場合ヲ除キ
輸送船及運營會所屬接觸ノ運送區間ニ限リ其實ニ任ス

第十五條 運送ノ途迄ニ付ケル接觸港、接觸方法及連絡方法ハ連絡運輸契約ニ據ル場合及本證券
セシ新約ヲ受取ルモノトス

運營會ハ第五條、第六條第一項及第四項並ニ前條ノ場合別ニ當該運送品、對スル相
當運賃ノ估算ヲ請求スヘシ

第十六條 東京横濱、大阪神戸、名古屋四日市其他ニ類スル近接港ニ仕向ゲタル
ル運送品ハ時宜ニ依リテ何レカノ港ニ於テ揚荷スルコトアルヘシ此場合同港上ノ危
険荷送人、荷受人又ハ荷主ノ負擔トス

第十七條 運送會ハ運送到着時通知ヲ爲サル運送品ニ關シテハ其揚荷、保管、荷卸、引渡ハ
運營會ハ運送會ハ運送到着時及場所ニ於テ之ヲ爲スヘシ但連絡運輸契約ハシタル場合
ハ其定ム所ニ依ル

第十八條 運送會ハ運送品入一付必要ナル運送品ハ運送品ノ販賣額等ハ荷
送人、荷受人並ニ荷主ノ負擔トス

第十九條 運送會ハ必要ト認メタルトキハ運送品又ハ書類整備ノ運送、不完全等ニ因リ生シタル
一切ノ費用、賃金又ハ損害、付其實ニ任スヘシ

運營會ハ運送會ハ運送到着時通知ヲ爲サル運送品ニ關シテハ其揚荷、保管、荷卸、引渡ハ
運送會ハ運送會ハ運送到着時及場所ニ於テ之ヲ爲スヘシ但連絡運輸契約ハシタル場合
ハ其定ム所ニ依ル

第二十條 運送會ハ運送、附隨ノ費用、立替金、油船料、共同油分分擔金、救助料其
ル一切ノ費用及損害ハ荷送人、荷受人並ニ荷主ノ負擔トス

第二十一條 荷送人又ハ荷主ノ負擔スヘキ賃金又ハ油船料ノ支拂ヲ受クルニ非サレハ運送品ノ引
渡フ爲サルモノトス

第二十二條 荷送人ヲ確知スルコト能ニサルトキハ荷送人又ハ荷送品ノ引取ソラリ若
ハ其前項運送品ノ荷送人又ハ荷送人並ニ荷主ノ負擔トス

第二十三條 共同海損ハ千九百二十四年「ヨークアントワード」規則ニ據ル

第二十四條 本證券ハ港上より貨物港に於ケル運營會又ハ其代理者又ハ連絡運輸機関ニ文書ヲ以テ其留
保ヲ爲シタル上更ニ三十日以内ニ文書ハ依ル賃價ノ請求ヲ爲スニ非サレハ之ニ應セサ
ルコトアルヘシ

第二十五條 本連絡約ハ大日本商國ノ法令準據スルモノトス

第二十六條 荷送人、荷受人及荷主ハ本運送約ヲ承認シ且ニ同意シタルモノトス

印
紙



船 荷 證 券

第57號

國籍	"TEIRITU MARU" 丸第4次		船長	船積港	陸揚港	接續地	到着地
荷送人	DAI TOA SYC.		殷	荷受人	ORDER/- 殿		
荷印番號	荷姿品名	個數	價額	重量又ハ容積	運賃率	前拂運賃	向拂運賃
A/D	PRINTED MATTER.	1 BALE.	¥ 30.00	2 SAI.	N/M	¥ 13.50	
-----SAY ONE (1) BALE ONLY-----							
合計		<i>Freight prepaid at Kobe.</i>					
摘要	NOTIFY:-THE EMBASSY OF NIPPON, AT SAIGON.						
上記荷物本證券裏面ノ約款ヲ以テ運送ヲ引受ケ船積致候=付陸揚港(通シ運送ノ場合ヘ到着地)=於テ本證券ト引換=荷受人又ハ本證券持參人=御引渡可申候也 昭和 19 年 2 月 日 =於テ本證券 THREE 通ヲ發行ス							

(注意) 本證券二通以上發行シタル場合ハ最初ニ本證券ヲ提出シタル者ニ荷物ノ引渡ヲ爲スベシ此場合他ノ證券ハ無効トス

船舶運營會制定
社團法人日本海運集會所發行

三興海運株式會社

印
紙



船 荷 證 券

第57號

國籍	船長		船積港		陸揚港		接續地		到着地	
"TSIRITU MARU" 丸第4次	I. KAWASAKI				SAIGON.					
荷送人	DAI TOA SYO.		殿	荷受人	ORDER/- 殿					
荷印番號	荷姿品名	個數	價額	重量又ハ容積	運賃率	前拂運賃	向拂運賃	立替金附帶費		
A/D	PRINTED MATTER.	1 BALE.	Y 30.00	2 SAI.	N/M	Y 13.50				
合計										
摘要	NOTIFY:-THE EMBASSY OF NIPPON, AT SAIGON.									
上記荷物本證券裏面ノ約款ヲ以テ運送ヲ引受ケ船積致候=付陸揚港(通シ運送ノ場合ハ到着地)=於テ本證券ト引換ニ荷受人又ハ本證券持參人=御引渡可申候也										
昭和19年2月 日										
KOBE =於テ本證券發行ス										

(注意) 本證券二通以上發行シタル場合ハ最初=本證券ヲ提出シタル者=荷物ノ引渡ヲ爲スヘシ此場合他ノ證券ハ無効トス

船舶運營會社
社團法人日本海運集會所發行

三興海運株式會社

印
紙



船 荷 證 券

第 号

國籍	"TEIRITU MARU" 丸第4次		船長	船積港	陸揚港	接續地	到着地
			I. KAWASAKI	SAIGON.			
荷送人	DAI TOA SYO.		殿	荷受人	ORDER/- 殿		
荷印番號	荷姿品名	個數	價額	重量又ハ容積	運賃率	前拂運賃	向拂運賃
A/D	PRINTED MATTER.	1 BALE	¥ 30.00	2 SAI.	M/M	¥13.50	
-----SAY ONE (1) BALE ONLY-----							
合計							
摘要	NOTIFY:-THE EMBASSY OF NIPPON, AT SAIGON.						
上記荷物本證券裏面ノ約款ヲ以テ運送ヲ引受ケ船積致候=付陸揚港(通シ運送ノ場合ハ到着地)=於テ本證券ト引換=荷受人又ハ本證券持參人=御引渡可申候也							
昭和 19 年 2 月 日				船 舶 運 營 會			
KOBE =於テ本證券 THREE ヲ發行ス				Office Copy			

(注意) 本證券二通以上發行シタル場合ハ最初ニ本證券ヲ提出シタル者ニ荷物ノ引渡ヲ爲スヘシ此場合他ノ證券ハ無効トス

船舶運營會制定
社團法人日本海運業會所發行

三興海運株式會社

DETAILES OF EXPORT GOODS.
輸出貨物明細書

Name of Vessel
積載船名

Destination
仕向地

Place of Production
出荷地

Consignees Address and Name
荷受人住所氏名

Name of Articles
貨物名稱

Invoice No.
送狀番號

Order or Contract No.
註文書又ハ
契約者ノ番號

Total Packages
總個數

Marks and Nos. 記號番號	Packages 個數	NAME OF ARTICLES 品名	QUANTITY 數量	@ 單價	Total Value 總價額
在西貢 日本特派大使府 情報部	雜誌 壹個	雜誌 "日本語"	150 支	30.00 支	大東亞省南方事務片長 印

Shippers
Address and Name
荷主住所氏名

第三章 海上保險 證券
第六三號 貨物海上保險證券

船舶 名及種 類	發航日 昭和 年 月 日	積出地 日本	送用具		航 自 船積港 神戶	至 陸揚港 西貢
			接續 船種	船舶 名		
國籍 日本	昭和五七年七月五日	國籍 日本			接續船種 船舶	

他ノ其 地リ船 旅住向 ヨリ船 船迄	積出地 ヨリ船 船迄	船舶 名	接續 船種	船舶 名

A/D 印刷物 (莊包)
雜誌 壱ヶ也

戰爭保險擔保
倉庫約款擔保

簡潔不着危險ヲ擔保ス

保 險 金 額 支 付 方 法	保 險 金 額 支 付 方 法	保 險 金 額 支 付 方 法	範 圍 國 籍 船 舶					填 補 票 船 舶
			用 具 其 他	船 舶 提 送	船 舶 提 送	船 舶 提 送	船 舶 提 送	
保 險 金 額 支 付 方 法								
六 拾 圓 也								

保險金額
金壹百圓二付金

特約ノ通り
特約ノ通り

一時拂之

神戸市

神戸市

當會社ハ前記保險ノ目的ニ付昭和拾九年
五
日本保險證券記載ノ
條項ニ依リ保險契約ヲ締結シタルコト確實ナリ仍テ當會社ノ負擔スペキ損害
發生シタルトキハ被保險者
對シ無相違保險金ノ支拂ヲ爲スベシ

昭和拾九年
參月六日 神戸市
二於テ作成ス

神戸市神戸區明石町十九番地

神戸海上火災保險株式會社

支拂

保險契約者



原鐵運送株式會社 殿

本
日
本
運
送
株
式
會
社

Saigon • Messrs. Nanyo Shokai Co., Ltd.



倉庫ヨリ倉庫ニ至ル危険擔保特別約款

當會社ノ責任ハ被保險貨物之運送ノ目的ヲ以テ本證券記載ノ積出地ニ於ケル貯蔵其ヲ
他ノ保管場所ヨリ搬出セラレタル時ヲ以テ始マリ通常ノ運送過程（慣習上行ハルル積
替ヲ含ム）ヲ經テ本證券記載ノ仕向地ニテ荷役人ノ貯蔵又ハ其ノ指定シタル倉庫其
ノ他ノ保管場所ニ搬入セラレタル時ヲ以テ終ハル但シ本船積込前ノ危險擔保期間ハ責
任開始ノ日ノ午後十二時ヨリ起算シ十五日間トス（本船積込前ノ危險擔保期間ハ責
任開始ノ日ノ午後十二時ヨリ起算シ十五日間トス）
向ハ本船ヨリ被保險貨物ノ荷卸力完了シタル日ノ午後十二時ヨリ起算シ十五日間トス
向地力本船荷卸港地域外ナルトキハ三十日間）ヲ以テ限度トス

盜難又ハ不着危險擔保特別約款

第一條 當會社ハ本證券記載ノ保險ノ目的ニ付盜難又ハ各荷造每ノ不着ニ因リテ生ジタル損害ニシテ運送人、

運取扱人其ノ他ノ第三者ヨリ回収シ能ハザル全額ノ百分ノ七十五(七割五分)ヲ本約款ノ規定ニ依リ填補ス

ル責ニ任ズ

前項ノ損害ニ付テハ普通保險約款ニ定ムル免責歩合ヲ適用セズ

第二條 損害發生ヲ知リタルトキハ被保險者ハ遲滞ナク運送人、運取扱人其ノ他ノ第三者ニ對シ求償手續ヲ

ナスベキモノトス

前項ニ違反シタルトキハ當會社ハ損害ヲ填補スル責ニ任ゼズ

第三條 盗難ニ因リテ損害ヲ生ジタル場合被保險者ハ該危險ノ擔保期間終了後拾日以内ニ當會社ノ營業所又ハ

代理店ニ對シ損害検査立會ノ申出ヲナスベキモノトス

前項ニ違反シタルトキハ當會社ハ損害ヲ填補スル責ニ任ゼズ

第四條 本約款ハ如何ナル場合ニ於テモ運送人、運取扱人其ノ他ノ第三者ノ責任ヲ輕減又ハ消滅セシムル爲

メニ之ヲ利用スルコトヲ得ズ

第五條 運送人、運取扱人其ノ他ノ第三者ニ對シ求償中ノ損害ニ付述ニ回収ノ見込ナキトキハ當會社ハ第一
條ニヨリ填補スベキ金額ヲ假拂スルコトアルベシ、但シ被保險者ハ引續キ當會社ノ指示ニ從ヒ求償ヲ繼續シ
且回収金アリタルトキハ當會社ノ取扱スベキ部分ヲ返還スルコトヲ要ス



貨物戦争保険特別約款

本保険證券記載ノ填補ノ種類並ニ貨物海上保険普通保険約款及特約ニ依ル免責額ノ規定ニ拘ラズ保険ノ目的ニ付貨物海上保険ノ事由ニ因リテ生ジタル損害ヲ填補スル責ニ任ゼズ
同盟國ノ捕獲、拿捕、強留又ハ抑止
ニ因ル運送ノ中断
又ハ市價ノ變動
被保險者又ハ保険金ヲ受取ルベキ者ガ左ニ該當スルトキハ損害填補ノ責ニ任ゼズ但シ當會社ノ書面ニ依ル承認ヲ得タルトキ

占領地ヲ除ク又ハ敵國ノ占領地ニ居住スル個人又ハ法人
古領地ヲ除ク又ハ敵國ノ占領地ニ居住スル個人又ハ法人

本保険ノ受取ルベキ者ガ保険期間中前項各号ニ該當スルニ至リタルトキハ爾後生ズルコトアルベキ損害ニ付亦前項ニ同ジ
於テハ本保険特別約款ハ之ヲ無効トス但シ當會社ノ書面ニ依ル承諾ヲ得タルトキハ此ノ限ニ在ラズ
ノ目的ヲ搭載スル船舶ニシテ駁舟、帆船、戎船其ノ他之ニ準ズルモノヲ限フ以下同ジニ依リ保険ノ目的ヲ輸送

泊又ハ河川ノミナルトキ但シ揚子江ニ付テハ岳州ヨリ下流(岳州ヲ含ム)ノ本流及上海ヨリ下流(上海ヲ含ム)ノ支流ニ付テハ
外國(滿洲國ヲ除ク)ノ港又ハ地相互間輸送ノモノナル場合ニ於テ本船ガ左ノ船舶ニ非ザルトキ

船及帝國ノ拿捕又ハ押留シタル船舶ヲ含ム)

本船ニ積込前ノ期間但シ荷卸前ト雖モ本船ガ荷卸港ニ安全ニ碇泊シ又ハ繫留セラレタル日ヨリ十五日ヲ經過シタルトキハ積替後ノ接續本船ニ付テハ前項第二號ノ規定ハ之ヲ適用セ

左ニ掲タル期間ニ付貨物海上保険普通保険約款第四條第一號乃至第三號ノ危險擔保ノ責ニ任ゼズ

本船ニ積込後ノ期間但シ荷卸前ト雖モ本船ガ荷卸港ニ安全ニ碇泊シ又ハ繫留セラレタル日ヨリ十五日ヲ經過シタルトキハ

本船ガ安全ニ碇泊シ又ハ繫留セラレタル日ヨリ三十日ヲ經過シタル時ヨリ連續本船ニ積込ノ時ニ至ル期間

荷卸港ガ日本(南洋群島ヲ含ミ關東州ヲ除ク以下同ジ)ノ港ナル場合ハ當會社ハ前條ノ規定ニ拘ラズ左ニ掲タル期間ニ付テ
普通保険約款第四條第一號乃至第三號ノ危險擔保ノ責ニ任ズ

アル倉庫其ノ他ノ保管場所ヨリ保險ノ目的ヲ搬出シタル時ヨリ本船ニ積込ミタル時迄ノ期間但シ本條ニ依ル當會社責任開始

日ヲ經過シタルトキハ以後ノ期間ヲ除ク
テ保険ノ目的ヲ本船ヨリ荷卸シタル時ヨリ向地ニ於ケル最終倉庫ニ搬入シタル時迄ノ期間但シ荷卸後十五日(仕向地ガ荷

トキハ三十日トス)ヲ經過シタルトキハ以後ノ期間ヲ除ク
第一號但書ニ依リ危險擔保ノ責ニ任ゼザル期間ニ付テハ當會社ハ其ノ期間ノ開始前ニ保險約者又ハ被保險者が擔保期間

揚合ニ限リ相當ナル利潤増保險料ヲ徴シ危險擔保ノ責ニ任ズルコトアルベシニ付保期間ヲ延長セントスルトキ亦同ジ

港ナル場合ニ於テ第五條第二號第二條之二付保期間ニ付テハ當會社が危險擔保ノ責ニ任ゼザル期間ニ限ル

社會社ガ危險擔保ノ責ニ任ゼザルハ保險の目的ガ日本ニ在ル間ニ限リ且普通海上保險ノ保險期間内ニ限ル
テ保険借人、傭船者又ハ其ノ運航者ガ運送契約ニ基ク權利ニ依リ其ノ契約ニ定メタル荷卸港ニ非ザル港又ハ地ニ於

セシメタルトキハ本特別約款ニ於テハ其ノ港又ハ地ノ以テ荷卸港看做ス
當會社ノ責任ニ關スル限り之ヲ無効トス

貨物海上保險普通保險約款

第一條 宮澤ハ人保険ノ目的ニ二村沈没、坐礁、泥沙、火災、衝突其ノ他ノ海上危險ニ因リテ生ジタル損害ヲ約款ノ條項ニ依リ保険金額ニ保険額ニ對スル割合ヲ以テ或スル所費ニ任ズ特約
第二條 左ノ場合ニ於テ人保険契約ハ無効トス
一 保険契約ガ他人ノ爲ニ時保険者又ハ被保険者ニ當保険者ス場合ニ於テ其ノ旨ヲ當会社ニ申出ダザルトキ
二 保険契約ガ他人ノ爲ニ時保険者又ハ被保険者ニ當保険者ス場合ニ於テ其ノ旨ヲ當会社ニ申出ダザルトキ
第三條 當會社ハ直接ナル間接ナトク間接ナス在ノ事由ニ因リテ生ジタル損害ヲ賠償セシムコトヲ如レルトキ
當會社ハ直接ナル間接ナトク間接ナス在ノ事由ニ因リテ生ジタル損害ヲ賠償セシムコトヲ如レルトキ

第四條
五、貨物ノ不完全地に對着ノ過延又ハ貨物ノ積込若ハ荷卸ノ遅延
當會社ハ直接ト間接テハ以下ノ事由ニ因リテ生ジタル損害ヲ蒙ヌル實ニ任ゼば但シ特約アル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

三四三一水船上若ハ小尔等に付シ等止若ハ船頭又ハ船客ヨリ落丁若ハ發射シタル物トハ流石トノ接觸金を授ケ又ハ貢物御ノ同體乗同朝恩案、ハ政治又ハ社會顯揚其ノ他類似ノ事變

第五條
第六章貨物貿易ハ直接又ハ間接ノ下注トハアズ左ノ事由以ニ因リテ生ジタル損害ヲ隕スル實ニ任ビテ但シ特約アル場合又ハ損害ガ船舶ハ舟身ヲ含ム以下同ジ其ノ他ノ輸用具其ノ沈没ハ坐破ハ船體又ハ機器ハラズ又ハ他の水没ノ際陸上ニ於テハ軸道又ハ路幅ヲ除クトノ衝突シ致シ若ハ船屋又ハ共同海運タル専分ニ因リテ生ジタル場合ハ

第一六六 漢
二一貨物又ハ荷物ノ内破損又ハ曲
端濡落淡水滲出蒸發、混合、燃難、紛失又ハ不着
當社會之貿易上於其間發生之事件也。如
此等事例甚多、實為貿易上一大害也。

要するにノソ通知依リタルキ保合保険契約ヲスルキ保合保険契約ハ其ノ金額ノ效力ヲ失フ定め定義す保合保険金額ヲ通知シハシタル時合ハ此價ニ依リヲ算出ス但當社ノ資産シタル危険ノ發生前又ハ保険契約者若ハ被保護者が其ノ危險ノ發生ヲ知ル以前二項ノ賠償ヨリ高キ單

第十一條 本社ノ船頭又ハ船員等ニ付セシマレタル貨物ニ付生ジタル相掛ハ六百圓アル場合ノ外當會社之ヲ輸出スル貨ニ在セズ但シ船頭其ノ他ノ輸送用具共ニ全損第十二條 貨物ニシタル場合は此取引上又ハ二基以上テ車輪ニ分ナチ子音ナテ積荷ムレ又コトサハラレタル場合ニ於テハ一隻又ハ一輛(又ハ一臺)每ニ各別ニ保険ニ付シタルモト看做ス
第十三條 本社ノ船頭又ハ船員等ニ付セシマレタル貨物ニ付生ジタル相掛ハ六百圓アル場合ノ外當會社之ヲ輸出スル貨ニ在セズ但シ船頭其ノ他ノ輸送用具共ニ全損

前二封(スル)報酬ヲ教給シテ、彼ノ他ノ陰謀用具又ハ他ノ物トノ共同ノ利益ニ爲ニ支出セラレタル場合ニ於テアハ貨物ノ分擔スベキ額ヲ以テ助教給トス
當令ハ御付運送契約正ニ定ム成セラレタル共同取扱事務算定スベキヨリノトス。前記契約二段目ノ乞仁ノ件ニ於テ此ノ事項算定スベキヨリハ、アントワーブ・ル・ルス(一千九百二十四年)二月九日

第十九條 前項ニ依リ保拂フ請求シテスルハ、損害賠償ヲ當命社ノ責に付スルコト及ノ相手者ヲ明スルコト要アズ
第二十條 保拂ヲ利ク者又ハ二時限内ヲ要スルトハ、其ノ原因アリタルヨリ起算三十日内ニ保拂院ト引換シ正當ノ理由アルトキハ引換ヲ要セズ)ニ之ヲ支拂フ旨シ當命社ニ
第一項ニ依リ保拂フ請求シテスルハ、損害賠償ヲ當命社ノ責に付スルコト及ノ相手者ヲ明スルコト要アズ
第二十條 保拂ヲ利ク者又ハ二時限内ヲ要スルトハ、其ノ原因アリタルヨリ起算三十日内ニ保拂院ト引換シ正當ノ理由アルトキハ引換ヲ要セズ)ニ之ヲ支拂フ旨シ當命社ニ

損傷補償ヲ付託シ得ニヨリカリシニ拘ラズ保険契約者又ハ被保險者ガ之ヲ怠りタル場合ニ於テハ防止輕減シ得ベカリシ損害額ヲ専門的専門的知識ヲ基礎トシテ當曾社ノ意願委託ノ有無及
他人代價ヲ蒙る事無く損害額ヲ算定スル者也。然ニテ被保險者ガ其ノ賠償請求權ヲ消滅セシメ又ハ其ノ行使を却ハ保存ニ必要アナル手續ヲ怠リタルトキハ

第一二三條 前項ノ保険料は、被保険者ノ年齢、性別、職業等の要因並に被保険者ノ既往病歴等の状況を考慮して算出する。但し、被保険者が同一の疾病又は外傷によるものと認められる場合は、前項の規定による保険料の算出に際しては、該疾病又は外傷の既往歴を考慮する。但し、該疾病又は外傷が保険料の算出に際して考慮される場合は、該疾病的既往歴を考慮する。但し、該疾病的既往歴が該疾病的既往歴を考慮する場合は、該疾病的既往歴を考慮する。

第二十四条 此ノ約款ニ規定ナキ事項ニ付テハ日本帝國ノ法令ニ準據ス
第一五條 附則 ノ一 ノ二
「分担擔保」ノ契約ニ在リテハ當令社ハ左ノ損害又ハ費用ヲ賄補スル貨ニ任ズ

三二一
船舶全損(其ノ他ノ輸送用具ノ沈没、坐礁、触沙、火災、他物(水土ニ於テハ水下除キ陸上ニ於テハ軌道又ハ路面ヲ除ク)トノ衝突、脱線又ハ横覆三四リテ生ジタル分損
前同號ノ外、タル分損但シ保険ノ目的外ニテ、若く七成ノ分も保全ノ目的ノ共社員が運営且シ其事務担当ニ至ルニタレマスノトナリ。是故名アモロコヨウ、直モテ
正モテ也。

印
紙

船 舶 荷 證 券

第 53 号



國籍	"TEIRITU MARU" 丸第4次		船長	船積港	陸揚港	接續地	到着地
			I. KAWASAKI		SAIGON.		
荷送人	DAI TOA SYO.			荷受人	ORDER/-		
荷印番號	荷姿品名	個數	價額	重量又ハ容積	運賃率	前拂運賃	向拂運賃
A/D	PRINTED MATTER.	1 BALE.	Y 30.00	2 BALE. M/M		Y 13.50	
摘要	NOTIFY:-THE EMBASSY OF NIPPON, AT HANOI.						
	上記荷物本證券裏面ノ約款ヲ以テ運送ヲ引受ケ船積致候ニ付陸揚港(通シ運送ノ場合ハ到着地)ニ於テ本證券ト引換ニ ^{シテ} 荷受人又ハ本證券持參人ニ御引渡可申候也						
昭和 19 年 2 月 日				船 舶 運 營 會			
KOBE = 於テ本證券 THREE 通ヲ發行ス							

(注意) 本證券二通以上發行シタル場合ハ最初ニ本證券ヲ提出シタル者ニ荷物ノ引渡ヲ爲スヘシ此場合他ノ證券ハ無効トス

船 舶 運 營 會 制 定
社團法人日本海運業者所發行

三興海運株式會社

運送約款

第一條 船舶運營會（以下單ニ運營會ト稱ス）ハ本證券面記載、運送品ニ關之種類、
内容、中品狀態、品質、數量、重量、容積、荷印、圖荷印、番號及價額ニ付其貨物
任セス。

第二條 運營會ハ左ニ掲タル事由ニ因リ生シタル運送品ノ滅失、毀損、延滞其ノ損害
寄ニ付其實ニ任ス。

一、天災其他ノ不可抗力、火災、海難、盜難、其他一切ノ海上事故又ハ檢疫其他法
律命令規則等ノ執行。

二、戰爭、變亂、事變其他ニ準スヘキ事由。

三、軍又官ノ命令若ハ要求ニヨル軍需品ノ積載。

四、船體、機關、器具又ハ要求用具ニ潜在セル乘組、船員、過失、隕員、其他運送
ノ爲ニ使用スル者ノ過失又ハ同様誤差。

五、運送品ノ性質又ハ瑕疵。

六、荷造不完全、包装ノ破損、荷印、荷札ノ不備其他荷送人ノ過失怠慢。

七、貨物、鼠害、污損、熱氣、溼氣、臭氣、通風ノ不完全、飼穴又ハ他の物ト接觸
其他船内ニ於テ發生シキ事故。

八、上甲板積、因ル一切ノ事故（但特約アル場合ヲ除ク）。

九、荷役中ノ降留犯又ハ波浪。

十、通常保險（附スル事ヲ得ハキ危険）。

第十一條 運送契約ノ算取タル場合又ハ特約ヲ爲シタル場合ノ外輸送船積込前又ハ
揚荷後又於ケル危險及費用ハ總テ荷送人、荷受人並ニ荷主、食鹽面記載シタル場合ノ責任
常ハ輸送船積側ニ於テ開始又ハ終了ス。

運送品目前又ハ揚荷後ニ於ケル経回清、保管、交換、其他ノ取扱ニ付テハ當該取
扱人所定ノ條件ニ依ル但右取扱人ハ本運送款ヲ援用スルコトヲ得。

第十二條 本證券面記載シタル運送品ノ種類、品名及價額ヲ明告シ之ニ相當ナル運賃ヲ支拂ヒ且之ヲ本
證券面記載シタル非サレハ運營會ハ一箇ニ付金五指固又ハ其割合ヲ超越スル損
害ニ付賃償ノ責ニ任セス。

二箇以上ノ價額ヲ一ロニ合計シタル運送品ハ其平均額ヲ以テ各一箇ノ最高價額ト看
做シ前項ノ規定ヲ適用ス列記セラ二箇以上ノ運送品ニシテ荷印、荷姿及品名ノ同一
ナルモノニ付オシ。

第十三條 運送品ハ値段ノ単位ヲ以テ表示シタル運送品、損害賃ヲ付之ヲ當用ス
前二項ノ規定ハ値段ノ単位ヲ以テ表示シタル運送品、損害賃ヲ付之ヲ當用ス

運營會ハ如何ナル場合ト誰モ荷送人ノ明示シ且本證券面記載シタル價額又ハ其割
合ヲ超過スル損害ニ付賃償ノ責ニ任セス。

第十四條 本證券面記載シタル運送品ハ其平均額ヲ以テ各一箇ノ最高價額ト看
做シ前項ノ規定ヲ適用ス列記セラ二箇以上ノ運送品ニシテ荷印、荷姿及品名ノ同一
ナルモノニ付オシ。

第十五條 本證券面記載シタル運送品ハ其平均額ヲ以テ各一箇ノ最高價額ト看
做シ前項ノ規定ヲ適用ス列記セラ二箇以上ノ運送品ニシテ荷印、荷姿及品名ノ同一
ナルモノニ付オシ。

第十六條 東京横濱、大阪神戸、名古屋四日市其他ニ類スル近接港ニ仕向ケラレタ
運送品ハ所屬セサル船舶、駁舟、鐵船其他ノ機器ニ依ル接続、運送保管、荷度等ノ
輸送船及運營會所屬接続ノ運送区间ニ限リ其責ニ任ス。

第十七條 運送品ハ運送先ノ時及場所ニ於テ之ヲ爲スヘシ但連絡運輸契約ニ據ル場合及本證券
通し運送ニ於ケル接続港、接續方法ハ連絡運輸契約ニ據ル場合及本證券
ハ特定マール場合ノ外運營會之ヲ運送ス其特ニ定メアール場合ト雖モ時宜ニ依リ之
接続ニ於ケル運送三ノ揚荷及保管ハ水上、陸上何れニ於テ之ヲ爲スモ運營會ノ任
意トス。

第十八條 運送品ハ輸送用ニ付必要ナル船艤器具他ニ對スル手續並ニ關係事項等ハ荷
送人、荷受人並ニ荷主ノ負擔トス。

第十九條 運營會ハ必要ト認メタルトキハ便宣運送品ノ荷取ヲ補修シ又ハ改装スルコ
トトキハ此場合ニテ荷主ノ負擔トス。

第二十条 運營會ハ運送、附隨ノ費用、立替金、港料、共同海損分擔金、救助料其
他荷送人、荷受人又ハ荷主ノ負擔トス。

第二十一条 運送品ハ運送用ニ付必要ナルトキ又ハ揚荷後三十日ヲ超過スルモ荷引
渡ヲ爲サルモノトス。

第二十二条 荷送人ヲ知悉スルコト能ハサルトキ又ハ荷送人カ運送品ノ引取り怠り若
て拒ミタルトキハ運營會ハ荷送人、荷受人並ニ荷主ノ危険及費用ニ於テ之ヲ任意ノ
運送品ノ任意賣却シ其手取金ヲ右金額ニ光當スヘシ此場合尚不足額アルトキハ荷送
人、荷受人並ニ荷主ノ負擔ス。

第二十三条 本證券ニ港以上ノ運送港ヲ記載シタル場合運送港ノ指定ハ輸送船
荷送品ヲ賣却シ其手取金ヲ右金額ニ光當スヘシ此場合尚不足額アルト
キハ荷送人、荷受人並ニ荷主ノ負擔ス。

第二十四条 本證券面記載シタル運送品ノ荷送品ハ荷送人、荷受人並ニ荷主ノ負擔ス
ハ前項ニ定メタル運送品ノ權利ハ運送品ヲ他ニ運送機関ニ引渡シタル場合ト雖モ之
シ時ニ於テ荷送地ニ於ル運營會若ハ其代理者又ハ連絡運輸機関ニ文書ヲ以テ其留
保ヲ爲シタルトキ更ニ十一日以内ニ文書ニ依ル賃償ノ請求ヲ爲スニ非サレハ之ニ應セサ
ルコトアルヘシ。

第二十五条 本運送契約ハ大日本帝國ノ法令ニ準據スルモノトス。

第二十六条 荷送人、荷受人及荷主ハ本運送約款ヲ承認シ且之ニ同意シタルモノトス

第十條 諸營會ハ運送品本證券面記載以外ノ船舶又ハ運送機關ニ依リ運送スルコ
トアルヘシ又ハ輸送船一船積シタル運送品ハ荷送人、荷受人又ハ荷主ノ危険ニ於テ一時
解消又ハ陸揚シタル上ノ船積又ハ輸送機關ニ依リ運送スルコトアルヘシ此場合合積
卸ノ運送費又ハ荷物費用ハ運營會之ヲ負擔ス但可抗力又ハ已ムサ得サル事由因リタ
ルトキハ此段ニ在ラス

第十一条 陸揚港ニ於テ輸送船碇泊期間中ニ發見又ハ揚荷スルコトヲ得サルシ運送品
ハ其發見セラレ又ハ揚荷シ得ルニ至リタルトキハ直ニ運營會ノ費用ニ於テ之ヲ賃
港一運送スヘシ但シ運營會ノ負擔ニ歸スヘカラサル事由ニ因ル場合ハ此限ニ在ラス

表記ノ荷物正ニ受取候也

昭和年月日

荷物受取人

印
紙



船 荷 證 券

第53號

國籍	"TEIRITU MARU" 丸第4次		船長	船積港	陸揚港	接續地	到着地	
荷送人	DAI TOA SYO.		殿	荷受人	ORDER/-	殿		
荷印番号	荷姿品名	個數	價額	重量又ハ容積	運賃率	前拂運賃	向拂運賃	立替金附帶費
A/D	PRINTED MATTER.	1 BALE.	Y 30.00	2 SAL.	M/M	Y 13.50		
		222222						
	-----SAY ONE (1) BALE ONLY-----							
摘要	NOTIFY:-MESSRS. EMBASSY OF NIPPON, AT HANGKONG.							
上記荷物本證券裏面ノ約款ヲ以テ運送ヲ引受ケ船積致候ニ付陸揚港(通シ運送ノ場合ハ到着地)ニ於テ本證券ト引換ニ荷受人又ハ本證券持參人ニ御引渡可申候也 船 舶 運 營 會 昭和 19 年 2 月 日 KOBE = 於テ本證券 THREE 通ヲ發行ス								

(注意) 本證券二通以上發行シタル場合ハ最初ニ本證券ヲ提出シタル者ニ荷物ノ引渡ヲ爲スヘシ此場合他ノ證券ハ無効トス

船舶運營會制定
社團法人日本海運集會所發行

三興海運株式會社

